

令和7年度 総合指針重点事業評価表

1 基本情報

重点事業名	職員採用関係費	所管課 (旧所管課)	職員課
まちづくりテーマ			
5未来を見据えてみんなではじめる			

2 施策概要・指標

事業目的及び必要性
市政の更なる推進・発展に資する人材を確保するため、採用情報の周知を図るとともに、本市の将来を担うことができる人材の採用につながる職員採用試験を実施する。
2030年又は事業終了時の望ましい姿
将来における社会課題等を見据え、これまでの取組について優れた点は踏襲しながらも、何ごとにも柔軟に対応し、失敗を恐れず前進し続けることができる人材を確保することで、持続的かつ発展的な市政運営に寄与している。
関連の深い「市民生活に関する意識調査結果」
① 誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること
②

3 指標の推移

		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
意識調査結果	①	点	3.70	3.65	3.67
	②				

市民意識調査以外の市民ニーズの把握方法及びその内容
EBPMなど政策の立案や効果測定に必要なデータ等
社会情勢等
近年の社会経済情勢の急激な変化や不測の事態等に対して、市は迅速かつ柔軟に対応することが求められている。そのため、職員の採用については、政策形成能力などを持ち得る多様な人材を採用する必要がある。また、加速するデジタル化への対応など、時代の変化に応じて専門的な知識、経験を有する人材も確保する必要がある。
他市等の事例(本市の独自性があればその内容)
本市の採用試験情報を広く周知するとともに、民間の採用支援ツールやオンライン通話ツールなどを活用して、民間志望の学生に対しても本市に関心を抱いてもらえるよう対応を図った。その結果、藤沢市人材育成基本方針に掲げる「求められる職員像」にふさわしい能力を持った職員の確保に向け、採用活動に取り組むことができた。
把握した市民ニーズ、議会からの意見等への対応

4 施策の評価

まちづくりコンセプトとの整合性とその理由	
まちづくりコンセプト	<input checked="" type="checkbox"/> サステナブル藤沢 <input checked="" type="checkbox"/> インクルーシブ藤沢 <input checked="" type="checkbox"/> スマート藤沢
将来を見据え、それぞれの分野において、DXをはじめとするあらゆる視点を踏まえ、柔軟性や前進力をもって取組を推進する人材の確保に取り組んでいるため。	
貢献する主なSDGsのゴール	
①	質の高い教育をみんなに
②	働きがいも経済成長も
③	パートナーシップで目標を達成しよう
関連する計画の有無(ある場合は計画の名称)	
有無	無

令和7年度 総合指針重点事業評価表

1 基本情報

重点事業名	職員基本研修費	所管課 (旧所管課)	職員課
まちづくりテーマ			
5未来を見据えてみんなではじめる			

2 施策概要・指標

事業目的及び必要性
職員力の向上を図り、市民サービスの質的向上へつなげていくことを目的とする。職員には、その勤務能率の発揮及び増進のために、研修を受ける機会が与えられなければならないことが地方公務員法に定められている。
2030年又は事業終了時の望ましい姿
職員力が向上することにより、組織力が向上し、市民サービスの向上が図られ、持続的かつ発展的な市政運営に寄与している。
関連の深い「市民生活に関する意識調査結果」
① 誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること
②

3 指標の推移

		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
意識調査結果	①	点	3.70	3.65	3.67
	②				

市民意識調査以外の市民ニーズの把握方法及びその内容
EBPMなど政策の立案や効果測定に必要なデータ等
研修手法や科目設定に関する職員ニーズ調査結果及び研修受講後アンケートの結果
社会情勢等
経過:新型コロナウイルス感染症の拡大により、資料研修、動画研修、オンライン研修などの様々な手法を試みた。現状:同感染症の収束傾向に鑑み、グループワークを中心とした集合研修を再開させている。今後:研修の内容や目的に応じて、集合研修、資料研修、動画研修、オンライン研修など、効果的に使い分けが必要になると考えられる。
他市等の事例(本市の独自性があればその内容)
資料研修、動画研修、オンライン研修など様々な手法を試みており、研修目的にあった研修手法により、効果的な研修が実施されている。(平塚市、茅ヶ崎市、寒川町、鎌倉市、横須賀市)
把握した市民ニーズ、議会からの意見等への対応

4 施策の評価

まちづくりコンセプトとの整合性とその理由	
まちづくりコンセプト	■ サステナブル藤沢 ■ インクルーシブ藤沢 ■ スマート藤沢
藤沢市市政運営の総合指針2024に関する研修を、多くの階層別研修で実施している。また、DX推進、人権・男女共同参画啓発セミナー、政策形成研修などを実施し、職員力の強化を図っているため。	
貢献する主なSDGsのゴール	
①	質の高い教育をみんなに
②	働きがいも経済成長も
③	パートナーシップで目標を達成しよう
関連する計画の有無(ある場合は計画の名称)	
有無	有
職員研修計画	

令和7年度 総合指針重点事業評価表

1 基本情報

重点事業名	職員専門研修費	所管課 (旧所管課)	職員課
まちづくりテーマ			
5未来を見据えてみんなではじめる			

2 施策概要・指標

事業目的及び必要性
職員力の向上を図り、市民サービスの質的向上へつなげていくことを目的とする。職員には、その勤務能率の発揮及び増進のために、研修を受ける機会が与えられなければならないことが地方公務員法で定められている。
2030年又は事業終了時の望ましい姿
職員力が向上することにより、組織力が向上し、市民サービスの向上が図られ、持続的かつ発展的な市政運営に寄与している。
関連の深い「市民生活に関する意識調査結果」
① 誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること
②

3 指標の推移

		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
意識調査結果	①	点	3.70	3.65	3.67
	②				

市民意識調査以外の市民ニーズの把握方法及びその内容
EBPMなど政策の立案や効果測定に必要なデータ等
研修手法や科目設定に関する職員ニーズ調査結果及び研修受講後アンケートの結果
社会情勢等
経過:新型コロナウイルス感染症の拡大により、資料研修、動画研修、オンライン研修などの様々な手法を試みた。現状:同感染症の収束傾向に鑑み、グループワークを中心とした集合研修を再開させている。今後:研修の内容や目的に応じて、集合研修、資料研修、動画研修、オンライン研修など、効果的に使い分けることが必要になると考えられる。
他市等の事例(本市の独自性があればその内容)
資料研修、動画研修、オンライン研修など様々な手法を試みており、研修目的にあった研修手法により、効果的な研修が実施されている。(平塚市、茅ヶ崎市、寒川町、鎌倉市、横須賀市)
把握した市民ニーズ、議会からの意見等への対応

4 施策の評価

まちづくりコンセプトとの整合性とその理由	
まちづくりコンセプト	■ サステナブル藤沢 ■ インクルーシブ藤沢 ■ スマート藤沢
エクセルマクロ研修など、様々なまちづくりコンセプトに繋がる専門研修を実施し、職員力の強化を図っているため。	
貢献する主なSDGsのゴール	
①	質の高い教育をみんなに
②	働きがいも経済成長も
③	パートナーシップで目標を達成しよう
関連する計画の有無(ある場合は計画の名称)	
有無	有
職員研修計画	